

安心甲斐・市民支援事業

～新型コロナウイルスに負けない甲斐市応援プラン～

事業費:12億円程度

1 市民のみなさまへ。



- ① 甲斐市内のお店で使える商品券の配布[8億円程度、6月議会]【新規】
市民1人1人の生活を支えるため、1人当たり、市内のお店で利用できる1万円の商品券を配布する。

2 みなさんがコロナに負けないために。



(1)子どもたち、子育て世帯への支援

- ①-1 夏休みまでの学校給食費・副食費、保育料の無料化[203,603千円、5月臨時議会]
市民の経済的な負担を軽減するため、学校給食費・副食費、保育料を4月から7月分まで無料化する。
- ①-2 さらなる無料化の拡充[1億円程度、6月議会]【拡充】
さらに、上記内容について、8月以降の2ヶ月分を延長し無料化する。
- ② 妊産婦へのマスク配布【配布中】
母子健康手帳発行時、出生届時に妊産婦へマスクを配布する。(1人あたり10枚)
- ③ 児童扶養手当の増額[2千万円程度、6月議会]【新規】
休校等による自宅での食費、学習費等を支援するため、対象世帯に児童1人当たり一律2万円を支給する。
- ④ 放課後児童クラブの利用料の無料化[700万円程度、6月議会]【新規】
放課後児童クラブを利用している世帯を支援するため、学校休校期間中に放課後児童クラブを利用した場合、利用者負担金1ヵ月2千円を無料化する。

(2)ご高齢、体の弱い方々への支援

- ① 福祉施設及び障がい者施設へのマスク配布[1,320千円]【配布済】
重症化リスクが高い高齢者へ優先的にマスクを配布する。
(介護福祉施設 26事業所:8,800枚 障がい福祉施設 45事業所:10,000枚)
- ② 高齢者へのマスク配布 [18,633千円、5月臨時議会]【新規】
65歳以上の高齢者のみで構成される各世帯に7枚×4袋ずつマスクを配布する。

3 甲斐市の経済がコロナに負けないために。



- ①-1 県の特別融資に対する保証料補助制度の創設[1千5百万円程度、6月議会]【新規】
市内中小企業者の事業継続を支援するため、県の特別融資に対する信用保証料を市が負担する。
- ①-2 小規模事業者向け小口資金緊急融資[50万円程度、6月議会]【新規】
資金繰りに悩む市内小規模事業者の事業継続を支援するため、既存の小口資金緊急融資を改正し、利息及び信用保証料を市が負担する。
- ② 甲斐市内でテイクアウトを行う飲食店のPR活動【新規】
休業や顧客の減少を余儀なくされている市内飲食店を支援するため、テイクアウトを行う飲食店について広報誌やSNS等による情報発信を行い、市役所や企業等での受注を促進する。
- ③ 市役所会計年度任用職員への雇用枠の拡大[2千万円程度]【新規】
新型コロナ関連で解雇等を余儀なくされた方の雇用枠を少しでも確保するため、市役所の会計年度任用職員の採用枠を拡大し、募集する。(10人程度)
- ④ 甲斐市特産品の詰め合わせギフトのプレゼント[1千万円程度、6月議会]【新規】
甲斐市特産品の受注が大幅に減少していることから、生産者を支援し、または、帰省を自粛していただく観点から、ギフトセットを甲斐市出身の県外在住の学生にプレゼントする。

4 コロナと戦う医療従事者の方のために。



- ① 山梨大学医学部付属病院へのフェイスシールド、マスクの配布[440千円]【配布済】
大学連携及び甲斐市版ネウボラ事業において共同施策に取り組む山梨大学医学部付属病院に対し、フェイスシールド200枚、マスク2,400枚を配布する。
- ② 医療機関へのマスクの配布[91千円]【配布済】
医療機関の従事者へマスクを配布する。

5 おうちにいらっしゃるみなさまへ。



- ・「やはたいぬ」が3密を避けるよう啓発(SNS)
- ・「やはたいぬ」が、子ども達に字をおぼえようキャンペーン(YouTube)
- ・WEB版の「公民館ふれあい講座」(YouTube)
- ・自宅にあるものを使用した運動(遊び)等を啓発(HP、SNS)